

不祥事防止研修会実施報告

学 校 名	三次市立三次小学校
研修テーマ	事例をもとに、適切な応急手当や安全措置について机上訓練を行った後、本校の「危機管理マニュアル」と照らし合わせながら、マニュアルの見直しを行う。
研修担当者	保健体育部
研修日時	令和4年7月25日（木） 13:30～14:10
参加人数	20名
実施形態	ロールプレイ・協議
使用資料等	■「危機管理マニュアル」「自作資料」
研修の概要	(1) 学校における危機管理の心得 (2) 危機管理を組織で行うことの重要性（危機管理のさしすせそ） (3) 危機管理マニュアルの見直し ・事例をもとに机上訓練 ・危機管理マニュアルの見直し ・グループ協議の交流
研修を終えての 気付き等	○年度はじめにマニュアルの全容を提示し、基本的なことを確認する必要があると感じた。役割の明確化をし、早い動きが期待される。 ○不審者対応には、情報共有が重要だと分かった。チームで対応しないと最悪の事態しか想像できなかった。日頃から高いアンテナをはっておく必要がある。 ○普段から連携や記録の体制をしっかりと整えておく必要があると感じた。 ○今回、学校外での動きもグループで考えることができ、危機管理のシュミレーションができた。 ○いつ、どんなことが起きても落ち着いて行動できるように、日頃からマニュアルを頭に入れておきたいと思った。 ○危機が起こった場合、一人では全く対応できない。また、せめて適切に対応することができない。そのことから、どのような対応をしていけばよいか実際の場合を想定して研修していくのは良かった。マニュアルがただの紙にならないよう、更新していかないといけないと思った。

